

「若者の自立意識に関する調査」について

1 調査のねらい

県内に在住している若者の生活や考えを知ること、就学・就労に役立つ施策を実施するための基礎的な資料を作成するとともに、ひきこもり等自立に関わる問題について、いかに対応していくかを検討する際に活用することを目的として実施しました。

2 調査の概要

- ①調査対象者 : 県内に居住する満15歳以上35歳未満の者
 - A1調査 一般個人対象 (2,000名、住民基本台帳から無作為抽出)
 - A2調査 ひきこもりに係る相談者等を対象 (65名)
- ②調査方法 : 郵送による無記名アンケート調査
- ③調査期間 : 平成21年6月12日 ~ 平成21年8月31日
- ④分析 : この調査においては「ひきこもり群」、「ひきこもり親和群」、「一般群」に分類し、分析を行っています。

3 回収結果

A1調査	953名	有効回収率	47.7%
A2調査	17名	有効回収率	26.2%